

令和4年度 事業評価書

事業概要 住民と行政の協働による環境美化と地域環境の保全に努めます

担当課 環境課  
環境保全係 内線524

予算科目 4 款 1 項 3 目 1 事業 環境保全対策事業費

予算額	24,998千円	財源内訳	国庫支出金	17,578千円	県支出金	7,166千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	254千円
決算額	20,862千円	財源内訳	国庫支出金	9,359千円	県支出金	2,201千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	9,302千円

計画 (PLAN)

主な事業	環境保全対策事業	環境保全啓発事業
事業内容	生活環境改善事業 地下水位調査 水質調査 環境美化清掃活動 地区一斉清掃ごみ収集運搬 合併処理浄化槽設置推進 生活排水処理基本計画策定 (新規)	環境美化清掃活動啓発 緑のカーテン事業 環境学習推進事業
基本施策① ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策② ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策③ ※①	4-4 持続可能な行財政運営	4-4 持続可能な行財政運営
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	環境保全対策事業	環境保全啓発事業
予算額	22,568,000円	2,430,000円
決算額	18,447,358円	2,414,965円
財源 (一般財源)	11,261,571円	299,431円
(その他)	7,185,787円	2,115,534円
執行率	81.7%	99.4%
事業実績	・水質検査 7カ所 (2回) ・環境美化清掃活動 8回実施 ・地区一斉清掃ごみ収集運搬 10地区 (回収量 20,940kg) ・合併処理浄化槽設置 28基	・緑のカーテン事業 公共施設に設置 7カ所 町内協力者に配布 100世帯 ・環境学習推進事業 環境共育推進事業 3事業実施 町自然観察会 3回実施

評価 (CHECK)

事業指標	汚水処理人口普及率	緑のカーテン事業
目標値	44.0%	100世帯
実績値	44.3%	100世帯
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	転換の上乗せ補助をホームページと広報 (2回掲載) で周知しましたが件数は伸びず、目標は達成しましたが、汚水処理人口普及率は依然として低いまです。	今年度は配布資材の充実を図り目標の100世帯を達成しました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	令和4年度は全体で28基、うち転換は10基であり横ばい状態です。今後も町内の汲み取り便槽や単独処理浄化槽を、いかに合併処理浄化槽へ転換してもらうかが課題となります。	カーボンニュートラルに向けた取組の一つであり、より多くの町民に参加してもらい、町民自らが率先して緑のカーテンに取り組むような意識作りが課題となっています。
改善・対応策	広報やホームページ以外にもメールサービスや窓口封筒を活用し、転換することのメリットなど、さらなる周知を図ります。	より多くの町民に参加してもらうため、配布世帯数を増やします。また、保育所での出前講座や、緑のカーテンの育成を通じて環境への意識啓発を図ります。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

環境衛生対策を図るため、不法投棄ごみの対策及び食用廃油の回収、狂犬病予防接種と犬の登録を実施します

担当課 環境課  
環境衛生係 内線523・525

予算科目

4 款 1 項 3 目 2 事業 環境衛生狂犬病対策事業費

予算額 1,263千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 927千円 一般財源 336千円

決算額 857千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 955千円 一般財源 0千円

計画 (PLAN)

主な事業	環境衛生対策事業	狂犬病予防対策事業
事業内容	食用廃油回収事業 不法投棄ごみ等対策事業 はち防護服の貸出し事業	犬の鑑札交付事業 狂犬病予防注射済票交付事業
基本施策① ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策② ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策③ ※①	4-4 持続可能な行財政運営	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	環境衛生対策事業	狂犬病予防対策事業
予算額	948,700円	314,300円
決算額	578,490円	277,985円
財源 (一般財源)	509,971円	0円
(その他)	68,519円	277,985円
執行率	61.0%	88.4%
事業実績	食用廃油回収 6,439ℓ 不法投棄ごみ回収 44件	登録頭数 1,012頭 狂犬病予防注射接種頭数 864頭

評価 (CHECK)

事業指標	食用廃油回収量	狂犬病予防注射接種率
目標値	7,000ℓ	87%
実績値	6,439ℓ	85%
達成度	未達成	未達成
担当課評価 ※③	R3は年3回の回収で出しやすさに欠けていたため、R4から、半島側は常時、離島側は年4回に回収を拡大しました。しかし年度途中での変更であったため、回収量は伸びませんでした。	R4年度は未接種者に対しわかりやすく接種義務の通知を送りました。その結果、集団接種の件数は減少しているものの、接種率は一定水準を保っています。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
課題	廃油が資源となるという認識が不足しています。	定められた期間内での接種が義務であるという認識が不足しています。
改善・対応策	回収の機会は維持しつつ、廃油を資源として認識してもらえるよう、広報・回覧等により、さらなる周知を行います。	集合注射案内及び未接種者への案内に接種義務をわかりやすく記載するとともに、広報・HPによりさらなる周知を行います。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 海岸漂着物の清掃や篠島、日間賀島のごみ処理と施設の維持管理を行います

担当課 環境課  
環境衛生係 内線523・525

予算科目 4 款 2 項 1 目 1 事業 ごみ処理業務費

予算額	63,494千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	7,295千円	町債	0千円	その他	107千円	一般財源	56,092千円
決算額	59,550千円	財源内訳	国庫支出金	2,415千円	県支出金	5,790千円	町債	0千円	その他	100千円	一般財源	51,245千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	離島ごみ処理施設維持管理事業	海岸漂着物等地域対策推進事業
事業内容	日間賀島最終処分場汚水処理施設管理業務 離島最終処分場管理業務 離島事業系ごみ収集運搬（島外搬出） ダイオキシン類排出実態調査 離島最終処分場汚水処理施設維持修繕 日間賀島最終処分場管理検討（新規）	住民や観光客の憩いの場となっている海水浴場等に漂着したごみ対策として、定期的に海岸清掃を実施し、海岸及び自然環境の保全に努めます。
基本施策① ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	2-4 何度も訪れたい観光・交流
基本施策③ ※①	4-4 持続可能な行財政運営	1-1 地域で大切にしている子育て環境
重点政策 ※②	1 2 ③	① ② ③

主な事業	離島ごみ処理施設維持管理事業	海岸漂着物等地域対策推進事業
予算額	55,143,000円	8,351,000円
決算額	52,645,241円	6,904,641円
財源（一般財源）	28,495,200円	1,114,641円
（その他）	24,150,041円	5,790,000円
執行率	95.5%	82.7%
事業実績	○関連施設の適正管理 ・旧篠島最終処分場 ・日間賀島最終処分場 ・日間賀島最終処分場汚水処理施設	○海岸漂着ごみの回収 回収期間：令和4年5月～令和5年2月 回収量：41,800kg

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	最終処分場放流水ダイオキシン類排出実態調査	海岸漂着物等地域対策推進事業の実施
目標値	10pg-TEQ/l以下	10か月
実績値	0.0021pg-TEQ/l以下	10か月
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	最終処分場汚水処理施設の管理費を抑制するため、日間賀島最終処分場の廃止に向けた管理検討を行いました。	5月から2月にかけて漂着ごみの回収を実施しました。 漂着ごみを回収でき、きれいな海岸が維持できました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

課題	最終処分場汚水処理施設の老朽化による修繕、旧焼却施設解体に多額の費用を要することです。	ボランティアによる回収は一年を通して実施されているのに対し、事業の実施期間が限定的になっていることです。
改善・対応策	現在行っている刈草・剪定枝の搬入を維持しながらも最終処分場を廃止できるよう、住民サービスが低下しない廃止の方策を検討します。	事業実施期間のさらなる拡大を行います。
推進方針 ※⑤	B	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

適切なごみの収集及びごみ減量化のため、指定ごみ袋の作成販売、エコステーション及びごみ減量化推進会議の運営をします。

担当課 環境課  
環境衛生係 内線523・525

予算科目

4 款 2 項 1 目 2 事業 ごみ減量収集対策事業費

予算額 23,776千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 4,932千円 一般財源 18,844千円

決算額 18,464千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 4,099千円 一般財源 14,365千円

計画 (PLAN)

主な事業	ごみ収集対策事業	ごみ減量化対策事業
事業内容	指定ごみ袋作成事業 小動物死骸処理事業 ごみ集積所整備事業 広域環境センターごみ運搬費補助事業	古紙・びん等回収促進事業 エコステーション事業 生ごみ堆肥化容器等設置奨励補助 ごみ減量化推進会議（新規）
基本施策① ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策② ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策③ ※①	4-4 持続可能な行財政運営	4-4 持続可能な行財政運営
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	ごみ収集対策事業	ごみ減量化対策事業
予算額	14,831,120円	8,944,880円
決算額	11,892,342円	6,571,943円
財源（一般財源）	8,732,742円	5,699,889円
（その他）	3,159,600円	872,054円
執行率	80.2%	73.5%
事業実績	○可燃ごみ用指定ごみ袋作成 45ℓ：4万枚 30ℓ：1万枚 15ℓ：2.6万枚	○古紙・びん等回収 実施団体：9団体 回収量：352,580kg ○エコステーション事業 開設場所：2か所 回収量：160,915kg ○ごみ減量化計画策定 ごみ減量化推進会議開催 6回

評価 (CHECK)

事業指標	家庭系ごみの1人1日当たりごみ量	家庭系ごみのリサイクル率
目標値	573g	23.1%
実績値	554g（速報値）	28.2%（速報値）
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	ごみ分別の説明会を開催し、産業まつりや福祉敬老フェアで分別のPRを行いました。	コンポスト購入の補助率を1/2から2/3に、上限を2,100円から5,000円に増額しました。ごみ減量化推進会議を開催し、ごみ減量化計画を策定しました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	分別収集で、分別誤りがみられます。	家庭から出る可燃ごみの重量の49%が生ごみであり、全国平均の33%に対して多いことです。
改善・対応策	優良事例を広報で特集し、分別収集のやり方、品目への理解を広めます。	生ごみを減らすためにコンポスト購入等の補助の他、キエーロの普及に向けたモニター調査を実施します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討